

早稲田大学 大学院法学研究科
2023年度 修士課程(社会人)入学試験問題
【小論文】

社会人研究課題

「国際海事問題の実務と法」

次の各問から一問を選び、論述してください。

(答案冒頭に、選択した問題の番号を明記してください。)

1. 船主責任制限制度の合憲性および課題について
2. 船舶所有者および運航者の海上安全に対する責任について
3. 2018年の商法改正による定期傭船規定の新設とその法的性質論への影響について
4. いわゆる「サレンダーB/L」の利用と法的問題点について
5. 船舶保険者が残存物代位（保険法 24 条）を行使することの意義（メリット）と問題点（デメリット）について。
6. 環境保護に関する社会的要請の高まりが海難救助制度に及ぼした影響について。
7. 1992 年民事責任条約、1992 年基金条約および 2003 年追加基金議定書からなる、国際油濁損害補償制度の意義について
8. 洋上風力発電施設の設置と運営に関する法的問題について

答案の書き方（横書 / ~~縦書~~）

六法全書の使用を（認める / ~~認めない~~）